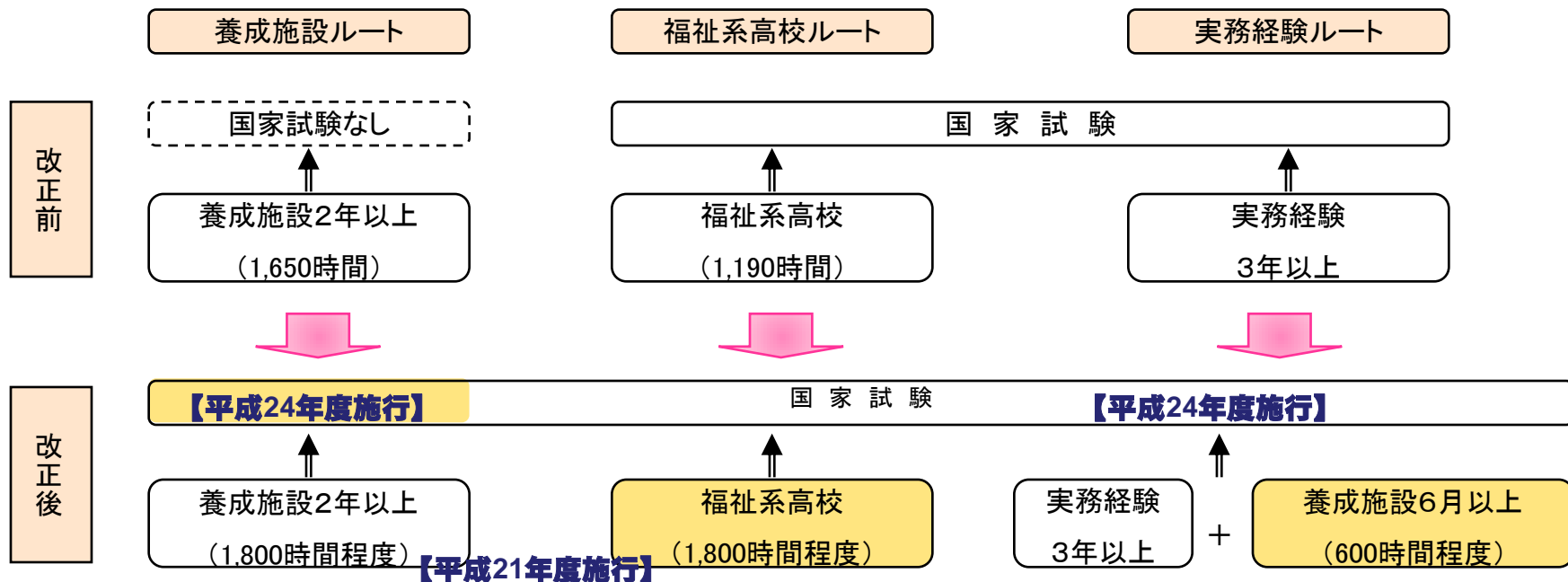


介護福祉士の資格取得方法の見直し

平成19年の「社会福祉士及び介護福祉士法」の一部改正により、すべての者は一定の教育プロセスを経た後に国家試験を受験するという形で、資格取得方法の一元化が図られたところ。



【参考】現行の資格取得者数等の状況

	平成20年度資格取得者	これまでの資格取得者数の累計
養成施設ルート	約1.5万人(約17.0%)	約48.9万人(約65.8%)
福祉系高校ルート	約0.5万人(約5.7%)	
実務経験ルート	約6.8万人(約77.3%)	
合計	約8.8万人	約74.3万人

* 平成20年度の国家試験の状況

- ・受験者数 約13.1万人
- ・合格者数 約6.8万人
(合格率約52.0%)